

# 樽前山の自然史

— 躍動する大地とその恵み

本展は撮影OKです！  
(一部撮影禁止の資料もあります)  
ただし、同時開催「樽前山のある風景」の撮影は禁止されています

樽前山は苫小牧市の南西部に位置する活火山で、過去に小〜大規模の噴火を繰り返し、苫小牧市をはじめ千歳市など周辺市町村を含む広範囲に渡り、軽石や火山灰を降らせてきたことが地質調査からわかっています。一方、標高が1,041mという比較的低い山であるにもかかわらず、イワブクロやコマバツガザクラなど多くの高山植物がみられるため、春から秋にかけて多くの観光客が訪れます。また、樽前山の活動は山麓の森の植生や湿原の形成にも影響を与えています。

本展では、「樽前山」の活動の歴史や特徴を地質・植物標本を中心に紹介し、火山活動が私たちに与えてきた「恵み」と「災い」の両面から火山との共生を考えます。



写真左:イワブクロ、写真中央上:樽前山楓沢洞門、写真中央下:コマバツガザクラ、写真右:炭化樹木  
※風景・植物の画像は全て参考画像です。企画展では標本を展示します。 ※本展で紹介する標本類は、すべて許可を得て採集したものです。

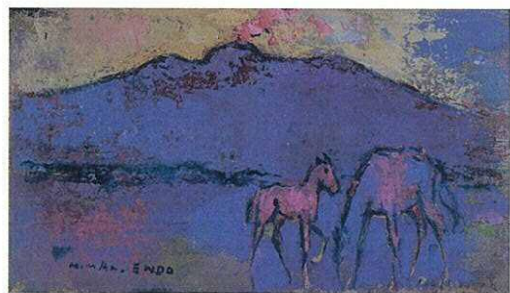
## 関連イベント

※行事はすべて、高校生以上の方は観覧料が必要になります(中学生以下は無料)  
※対象:小学生〜一般  
(3月11日「防災対策シミュレーション」は、やや大人向けの内容になります)

- ▲ミニ講座「樽前山の噴火で起こること」  
実験と講演を通じて、火山と人のつながりを学びます。  
日 時:2月4日出 13時~15時  
講 師:宇井忠英氏(北海道大学名誉教授)、横山光氏(北翔大学准教授)  
申し込み:1月11日(水) 9時30分から電話にて受付(定員50名)
- ▲「樽前山ジオラマ」をつくろう  
透明プラスチックケースと地形図で、樽前山の立体模型を作ります。  
日 時:2月18日(土) 13時~15時30分  
申し込み:2月1日(水) 9時30分から電話にて受付(定員20名)
- ▲防災シミュレーション「もし噴火が起こったら?」  
防災機器の操作や、避難所開設ゲームなどを通じて、防災について考えます。  
日 時:3月11日(土) 13時~15時  
協 力:室蘭地方気象台、苫小牧市危機管理室  
申し込み:2月1日(水) 9時30分から電話にて受付(定員30名)
- ▲学芸員のミュージアムガイド  
日 時:1月28日(土)、29日(日)、2月11日(土)、12日(日)、26日(日)、3月5日(日)、12日(日)  
1回目:11時~11時30分 / 2回目:14時~14時30分  
申し込み:直接会場へ

## 美術展 同時開催

▲コレクション展「樽前山のある風景」  
2017年1月21日(土)~3月12日(日)



遠藤ミマン《藍の親馬仔馬》1975年、当館蔵

毎週土・日曜日は、出光カルチャーパークの「木の輪切り」をプレゼント!!  
家で磨いてみよう。(両日ともに、先着50名に配布します。なくなり次第終了です)

## アクセス

- ▲公共交通  
JR苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前行」「郊外線」、のりば②から「21番」、のりば③から「13番」「14番」に乗り「出光カルチャーパーク」で下車。  
※所要時間約8分、料金210円(下車後、徒歩約5分)
- ▲自家用車  
国道276号線と国道36号線の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かどを港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。  
市民文化公園(愛称:出光カルチャーパーク)内に無料の駐車場があります。



Tomakomai City Museum あみゆー  
苫小牧市美術博物館  
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7  
Tel 0144-35-2550 / Fax 0144-34-0408  
http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/